

TESD 工法 ドクトルクリーンR 施工方法

サビ染み除去・・・使用薬剤 ドクトルクリーンR

- ① ドクトルクリーンRを水で3倍に希釈し科学繊維 100%の刷毛で塗布する。
- ② スコッチ・ナイロンブラシなどで軽くこする。
- ③ 塗布後ウエス等で良く水拭きする。又は水で流せる場合は良く流す。
- ④ 1回で落ちきらない場合2～3分後に繰り返し行う。

この際に石面やタイル面等のやけに注意して施工する事。

石タイル

施工前



施工後



施工中



施工中



施工中



注意：必ず厚手ゴム手袋着用すること。

塗装壁サビ除去

施工前



施工中



施工後



*サビ染みが消えたら水拭きか洗い流す。

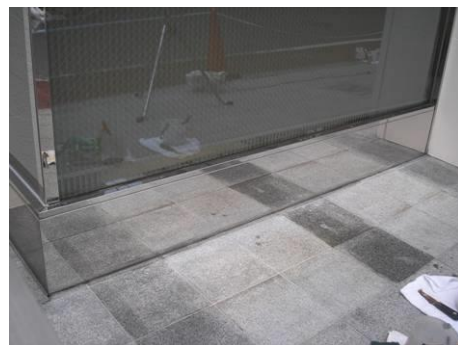
ステンレスのくもり汚れ・鏡等鱗状斑点除去・・・使用薬剤 **ドクトルクリーンR**

- ① **ドクトルクリーンR**を水で3倍に希釈する。(傷みそうな場合はそれ以上に希釈)
- ② 薬剤を付けたスポンジなどで軽くこする。(必ず目立たない箇所でテスト施工してから本施行する事。)
(材質を傷付けない様にするため)
- ③ 時間を置かずに塗布後ウエス等で良く水拭きする。又は水で流せる場合は良く流す。
- ④ ②・③の作業は全ての面を施工するのではなく、分割して行う。

施工前



施工後



施工中



施工中



施工中



鏡等鱗状斑点・・・使用液剤 **ドクトルクリーンR**

施工する前に必ずテストをして希釈濃度を決めてから施工をはじめて下さい。

- ① **ドクトルクリーンR** 2～5 倍に希釈し化学繊維 100%の刷毛又はストーンズを付けたメラミンスポンジなどで軽くこするよう（材質を傷付けない様にするため）に塗布しながら、**すぐにウエスで拭き取る。**

施工後**水で洗い流す。***1回で落ちきらない場合はこの作業を繰り返す。

施工前



施工後



※ 必ず汚れが落ちたら、速やかに拭き取るか、酸リンス剤塗布後速やかに水で洗い流す。

光沢を落としたりシミや変色の原因になります。

*ガラス面に付着した鱗状斑点汚れも同じ作業で洗浄します。

タイル汚れ除去・・・使用薬剤 **ドクトルクリーンR**

- ① **ドクトルクリーンR**を水で3倍に希釈する。
- ② 薬剤を付けた科学繊維 100%の刷毛やスコッチ・ナイロンブラシなどで軽くこする。(汚れによって使用する物を変えて下さい)
- ③ 塗布後ウエス等で良く水拭きする。又は水で流せる場合は良く流す。
- ④ 1回で落ちきらない場合2～3分後に繰り返し行う。

施工前



施工後



同じ現場での施工中写真

施工中



薬剤を塗布した後に
高圧洗浄機で水洗い
をしている所

施工中



作業効率が良いので
足場を組まずに施工
することができます

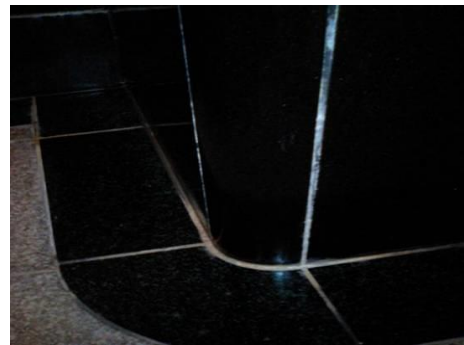
エフロ除去・・・使用薬剤 **ドクトルクリーンR**

- ① ある程度の表面をスクレーパー等で削り落としてから作業をして下さい。
(エフロの表面にキズを付けることで薬剤が浸透しやすくなります)
- ② **ドクトルクリーンR**を科学繊維 100%の刷毛で塗布する。
- ③ スコッチ・ナイロンブラシなどでブラッシングして下さい。
- ④ エフロ除去が出来るまで繰り返して下さい。
- ⑤ エフロ除去後ウエス等で良く水拭きする。又は水で流せる場合は良く流す。

施工前



施工後



トイレ尿石除去・・・使用薬剤 **ドクトルクリーンR**

- ① ある程度の表面をスクレーパー等で削り落としてから作業をして下さい。
(尿石の表面にキズを付けることで薬剤が浸透しやすくなります)
- ② **ドクトルクリーンR**を水で3倍に希釈し科学繊維100%の刷毛で塗布する。
- ③ 尿石が溶け出してくるので、スコッチ等でブラッシングして下さい。
- ④ 尿石除去が出来るまで繰り返して下さい。
- ⑤ 尿石除去後水で流して下さい。

施工前

施工後



※施主等から中和を求められたら**酸リンス剤**を原液で施工部分に噴霧器で散布した後、水で良く洗い流す。